



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2016年2月 No.405
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2014~2015)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『楽しくそして魅力ある活動を!』 国際会長 : 『信念のあるミッション (使命・目標)』 アジア地域会長 : 『愛をもって奉仕しよう』 西日本区理事 : 『あなたならできる! きっとできる』 中西部部長 : 『和を以って貴しとなす』	会 長 : 何 早林 副会長 : 藤井 大祐 書 記 : 藤原 正巳 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 大村 肇 ネット会長 : 中村 幸枝 Y連絡職員 : 池田 聡美

Biblical Message of February

心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。
 悲しむ人々は、幸いである。その人たちは慰められる。柔和な人々
 は、幸いである。その人たちは地を受け継ぐ。(以下略)

(マタイによる福音書 5章 3節~5節)

「女性の活用」—YMCAに学ぼう!

藤原 正巳

最近、1冊のベストセラーを読みました。本の名前は、「イギリス人アナリスト日本の国宝を守る」で、筆者は英国人デビッド・アトキンソン氏です。この中で、未来の日本が如何にあるべきかを、日本の経済と文化を知り尽くした同氏が分析しています。同書では、特に少子高齢化時代の日本経済の発展のためには、安倍首相提唱の「女性の活用」=「ウーマノミックス」が絶対条件の一つとしています。著者によれば、これが実現できればGDPを最大12.5%押し上げ、710万人の新規雇用が生まれると分析しています。2013年において、日本の男性就業率は80.6%、これに対して女性の就業率は62.5%と差がありますが、これを男性並みに増加した場合、前述のGDPアップと、新規雇用が生まれるとの考え方です。

これを読んで頭に浮かんだのは、優秀な女性が第一線でバリバリ活躍されているYMCAの実態です。GDPアップと労働力不足解消の妙薬は「女性の活用」です。皆さん、女性の活用については大いにYMCAに学びましょう!

(次号は中村隆幸さんです)

February Club Meeting

『TOF/CS/FF』

2月第1例会

日 時: 2016年2月17日(水) 18:45~20:30

場 所: 大阪YMCA会館4F403号室

司会: 藤原 正巳 君

- 開会 何 早林 会長
- ワイズソング 一同
- 聖句朗読 松浦 和子 ネット
- ゲスト・ビジター紹介 何 早林 会長
- 今月の強調月間 藤原 正巳 君
- ティーセレモニー 一同
- 卓話「高齢社会の課題に向かう福祉人材育成への大阪 YMCA の挑戦 中高齢者事業推進室長 大塚 由実さん
- 連絡・報告・ニュース 各メンバーから
- 誕生祝い・ニコニコ献金 一同
- 閉会 何 早林 会長

※2月例会のお茶セレモニーでは、お抹茶と和菓子が出ます。
 会費500円。その他CS目標額は当選切手12シートか
 現金1,500円。ワンコイン5千円。

お誕生日:

1月=中村幸枝メネット、三浦、中村茂、藤井の各メン

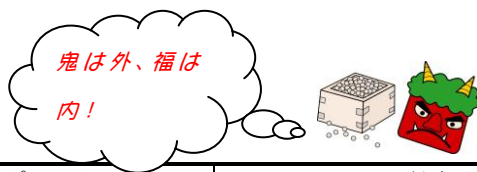
2月=石津メン、池田聡美さん

お誕生日: 1月=中村幸枝メネット、三浦、中村茂、藤井の各メン

2月第2例会

日時: 2016年2月24日(水) 18:30~20:30

場所: 土佐堀YMCA会館4階



【クラブ統計 Statistics】

1月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 19名	メ ン	12名	10名	1月	
例会出席 14名	メネット	1名	1名	現 金	0円
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	累 計	
0名	ゲ ス ト	0名	0名	切 手	204g
出席率 73.6%	合 計	13名	11名	現 金	0円
					1月: 0円
					累 計: 76,946円
					ファンド累計 0円

イエスが山に登って説いた言葉で、「山上の説教」といわれている一部であり、イエスの教えの神髄が示されており、有名な説教です。生活の指針となることが具体的に述べられていて、正しく生きる上に大切な心得といえましょう。

(聖句選/コメント：松浦 和子)

(次号は山田孝彦さんです)

中西部合同新年会報告

と き：2016年1月23日(土) 12:00~15:30

と ころ：大阪 YMCA 会館・2F ホール

大阪をベースに活動する中西部地区の 9 クラブから約 110 名が大阪に集い、中西部合同新年会で新年を祝いました。私たちのクラブからはメネットを含め 13 名が出席(1月例会兼用)。

出席者は 石津、大村、谷川、芝田、中村隆、藤原、松浦、三浦、山田、山中、早の各メネットと坂本メネット、池田連絡職員。

まず大阪 Y 松野時彦・副総主事と奥田時夫・中西部長から新年の挨拶があった後、日本の伝統的なスタイルでニューイヤーコンサートが行われました。音楽グループは、尺八、箏、詩吟と日本情緒たっぷりの演奏を繰り広げ、新年の集まりに花を添えました。

音楽パフォーマンスの後、著名な評論家で、大阪ヘブライ研究所の主任研究員・高原剛一郎さんによる、「現在の世界情勢と聖書」と題する卓話がありました。同氏よりは、今、世界が直面している問題、即ち、中東、東アジア、米国大統領選挙の 3 つのトピックにつきわかりやすくお話ししました。まず最初に同氏は、イランとサウジアラビアの対立を例にあげて、中東地域の混乱の歴史的、宗教的な背景を述べられました。

第二に、現在大変不安定になっている東アジア情勢の原因として、北朝鮮の核実験と中国が南シナ海で行っている埋め立て工事を挙げ、その動きにつき解説を頂きました。

第三に、同氏は専ら共和党の候補者、ドナルド・トランプ氏の動きに焦点を当て、今後の米大統領選挙の行方を示唆されました。

最後に、今後とも不確実な世界の兆候とその指標を知るために、聖書を読むことの重要性を指摘頂きました。同氏の話は非常に興味深く、説得力があり、多くのことを学ぶことができました。

(英文から)



≡ ≡ Club Activities (January, 2016) ≡ ≡ New Year Celebration of Japan Mid-West District

About 110 club members from 9 clubs based in Osaka and guests from other districts gathered on Saturday, January 23 at the Osaka YMCA Hall to celebrate New Year to exchange greetings. (This is a substitute for our January meeting)

A total of 13 members and Y's menettes of our club attended the gathering.

Those who attended are as follow:

Masato Ishizu, Hajime Ohmura, Satomi Ikeda, Chiharu Sakamkto, Kan Tanikawa, Mitsuo Shibata, Takayuki Nakamura, Sam Fujiwara, Kouji Matsuura, Naoyuki Miura, Takahiko Yamada, Hideo Yamanaka, and He Zao Lin.

Following New Year's greetings made by Deputy GS Tokihiko Matsuno of the Osaka Y, and DG Tokio Okuda, we enjoyed the New Year Concert in traditional Japanese style. The music group played a number of Japanese music, using shakuhachi (bamboo flute) and Koto (Japanese harp) with Shigin (recitation of Chinese poems).

Their music well matched with the atmosphere of the New Year gathering.

After the musical performance, Mr. Gouchiro Takahara, a well known commentator and a chief researcher at the Osaka Hebrew Research Institute, spoke under the theme, "An analysis of the current World situation and the quotations from the Bible".

He covered three major current topics of the World situations now facing, i.e., Middle East, East Asia and coming US Presidential Election.

At first, he covered the turmoil in Middle East, citing the current conflict between Iran and Saudi Arabia. He told us the detailed background of this trouble from historical and religious point of views.

Secondly, he told us the East Asia situation which remains very unstable because of the dubious nuclear test by North Korea and the reclamation works in the South China Sea by China.

Thirdly, he spoke about coming US Presidential Election, focusing on the movement of one of the Republican candidate, Mr. Donald Trump. All what he told us were very interesting and persuasive, as they were closely analyzed based on the abundant data and information he collected through his own reliable channels in the World.

Finally, he stated how important it is to read the Bible, as it shows the possible signs and the guidepost to our uncertain future World. We could learn a lot from him.

(Edited by Sam Fujiwara & Kan Tanikawa)

谷川 寛

昨年10月東京のトルコ大使館前で乱闘騒ぎがありました。トルコの総選挙のため不在投票に集まった日本在住の多数派トルコ人と少数派クルド人との間の騒ぎでした。この少数派のクルド人は、トルコだけでなく、イラクやシリアに分布しており、少数派とは言え、その数は2,500万~3,500万人といわれています。国を持たない世界最大の民族です。第一次世界大戦でのオスマン帝国の崩壊とともにクルド系民族の間で独立の機運が高まりました。しかし、その願いは適えられず、1916年に締結されたサイコス・ピコ協定（英仏の間の秘密協定）のおかげで、中東に勝手に国境線が引かれ、彼らはトルコ、イラク、シリア、イランなどの国々に分断されました。同じ民族でありながら、4カ国以上に分かれて暮らす運命となりました。アラビアのローレンスは、この時代の人でした。JICAは、今日このような少数民族の人々をも日本での研修に受け入れています。私の担当したJICAの授業にも、イラク、そして、トルコからクルド系の人々の参加がありました。私の出会った人々は、知的レベルも高く、世界の動静には当然センシティブです。トルコのクルド系の人々は現政権の融和策に必ずしも同調せず、対立する野党を構成して複雑な動きをしています。一方、イラクでは、クルド自治政府（Kurdish Autonomous Region）を樹立、治安部隊が例の過激化組織「イスラム国」（ISIL）と戦っています。自治政府は、独自の紋章（下の写真）を有し、イラク北部の石油が大きな収入源で、彼らの動静には目を離せません。写真の地図（右下）をご覧になると、イラク、そして、トルコでのクルド系の人々の支配する地域が広範囲であることがわかります。

1月第2例会報告

と き：1月27日（水）18:30~20:00

ところ：大阪 YMCA 会館4F

出席者：石津、大村、岡本、中村隆、中村茂、藤原、何、松浦、三浦、山田の各メンと中村幸メネット

報告/協議事項、
〈ワイズ活動〉

- ① 「ワイズの森づくり・うなぎの森」集会
2月11日（木・祝）12:30~15:30
ホテルクライトン新大阪
会費5千円。申し込みは各自で

〈クラブ〉

- ① チャリティー「ファミリーコンサート2016」3/26
他クラブへのアピール役割分担。
チケット販売状況確認。
1/29（金）実行委員会で確認・検討
- ② 3月例会
3月16日 卓話者：佐神浩太郎氏（池田さんの夫）ほか
- ③ 次期会長の件 藤井メンの最終意向を確認。サポート体制。次期会長研修会（3/12~13）
- ④ 4、5月の卓話予定
 - ・4月「道具屋筋の新たなチャレンジ」
 - ・5月「ヴォイスピラティスを体験」
 音楽家・檀之上美穂さん=確定

（第2例会議事録より抜粋）



Kurdistan Regional Government
Ministry of Trade & Industry



Nozad Adham Bahram
A. General Director of Trade
Master in Investment Law & International Relations

Mobile: 00964 770 445 1960 E-mail: englishkurdishkso@gmail.com
00964 750 454 4773 nozadtawar@yahoo.com
Facebook: englishkurdishkso twitter: @englishkurdish





中西部合同新年会に参加したメンバーたち

YMCAニュース

☆第 274 回 早天祈祷会

日時：2月19日（金）7:30~8:30

場所：大阪 YMCA 会館 10階チャペル

証し：渡辺 宏子さん（大阪なかのしまワイズメンズクラブ会員）

☆聴覚障がい青少年国際キャンプ（HH キャンプ）支援

「チャリティー寄席」のご案内

日時：2月20日（土）14:00~16:00

場所：大阪 YMCA 会館 903 号室

出演：桂吉弥さん

*チャリティー協力費として2千円で落語をお楽しみいただけます。

*現在前売りチケットを販売しています。

聴覚障がい青少年国際キャンプ事務局
（南 YMCA 藤岡宏樹：06-6779-8370）

本部事務局（田宮：06-6441-0894）

*なお未就学児の入場はご遠慮ください。

☆表コミ9期生卒業公演

日時：2月27日（土）13:00~15:30

場所：大阪 YMCA 会館・2階ホール

*予約なしでどなたでもご参加いただけます。ぜひご来場くださいませ！

☆PINK SHIRT DAY 2016 を実施します！

大阪 YMCA では、これまで「いじめ」をなくすための様々な教育や研修、指導と対策などの取り組みを行ってきましたが、世界的な「いじめ」撲滅運動に連なることで、改めて意識的に取り組むための機会をつくるため、全国 YMCA と共に「PINK SHIRT DAY」を実施いたします。

内容：2月24日（水）大阪 YMCA 全体で各事業所に関わる全ての人に参画を促します。ご協力可能な方は、ピンクのシャツなどピンクのものを身につけて一日をお過ごしください。

（池田 聡美）

チャリティー・ボウリングで3位入賞！

三浦 直之

1月30日（土）午後5時45分から梅田・桜橋ボウルでチャリティーボウリング大会が開催されました。クリスマス献金の最終の行事となるもので、出場者は全10チーム、40名が参加しました。会場はけっこう人が多くボウリング人気も上がっているのかなと思いました。チーム戦で1チーム4人2ゲームのトータルで成績を出し、我がセンテニアルチームは3位の好成績でした。センテニアルの参加者は石津メン、大村メン、何メン、三浦でした。皆様、お疲れ様でした。



素晴らしいご活躍の面々

ファミリーコンサート 2016

オペラ歌手とヴァイオリン、ピアノのクラシックコンサート開催！！

3.26（土）14:00 開演、16:00 終演

大阪 YMCA 会館2階ホール

出演：角地正直（テノール）中井祥子（ソプラノ）樋口友佳子（ピアノ）山之内悠子（ヴァイオリン）

後記

早や、立春。なぜか心が春に向かい、気持ちもほっと一息つくような気分になります。2月3日の節分の日に恵方巻きを食べた方も多いかと思います。

恵方巻きの正しい食べ方は、切らずに、恵方（今年は南南東）を向いて、黙って願いことを思い浮かべながら食べるというのが正しいようですが、私はその日飲み会があり、翌日の朝食で普通にいただきました。

S.N